

京都市 中小企業デジタル化・ DX推進事業 事例報告会

～ 小さな一歩、大きな変革～

AI活用セミナー

成果を生んだ
デジタル活用事例

参加無料
先着順
要申込

補助金を活用した事例報告

来年度デジタル補助金紹介等

⇒ 詳細は裏面をご覧ください！

2026年 2月5日 木
13:30～17:30

場所

京都経済センター3階

3-F会議室 +オンライン（ハイブリッド開催）

京都市下京区四条通室町東入函谷鉢町78番地

会場定員

70名 ※定員を超えた場合は、オンラインでの参加となります。

申込方法

<https://itc-kyoto-event26021.peatix.com>

申込期間：12月8日(月) 10:00～2月4日(水) 17:00



申し込みは
こちら！

随時受付中



- 京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札出てすぐ
- 京都市営バス「四条烏丸」徒歩すぐ

主催：京都市／公益財団法人京都高度技術研究所／特定非営利活動法人 ITコーディネータ京都

共催：特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会

協賛：一般社団法人京都知恵産業創造の森

後援（予定含む）：経済産業省近畿経済産業局／独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿本部／京都府／京都商工会議所／京都府商工会連合会／京都府中小企業団体中央会／京都信用保証協会／公益社団法人京都工業会／一般社団法人京都中小企業家同友会／一般社団法人京都府情報産業協会／京都コンピュータシステム事業協同組合／公益財団法人京都産業21／京都府職業能力開発協会／株式会社京都銀行／京都中央信用金庫／コミュニティ・バンク京信／株式会社滋賀銀行

■主催者挨拶：京都市

13:30～

■事業実施報告：特定非営利活動法人 ITコーディネータ京都

■基調講演：生成AIが加速する中小企業のDX推進～「中小企業向けAI活用ガイド」で進めるAIの戦略的導入～



講師：井上 研一 氏
(株式会社VIVINKO代表取締役)

生成AIは、既存業務の効率化はもちろん、新たな価値の創出にもつなげていくために戦略的な導入が必要です。ITコーディネータ協会の生成AI研究会で執筆した「中小企業向けAI活用ガイド」をもとにしたAI活用の進め方をはじめ、実際の活用事例や北九州生成AI研究会が進める地域でのAI活用推進の取り組みについてお話しします。

休憩

事例報告：令和5・6年度実施

15:00～

1 株式会社元木屋
代表取締役 下山 純子 氏

POSレジ導入によるオーダーの効率化と
お客様の利便性向上



店の雰囲気やオペレーションに合わせた
POSレジ選びにより、従来と比べオーダー
が効率化され、従業員の負担が大幅に
減っただけでなく、キャッシュレス時代
に向けたお客様の利便性も向上しまし
た。

2 ヨシザワ想造建築株式会社
設計監理部 主任 福原 良太郎 氏

デジタル時代の建設イノベーション！
二刀流DXの可能性

設計・調査業務へのiPad導入で図面や報告書
のペーパーレス化を実現。現場写真への書き込
み機能で調査記録の質が向上しました。AIアシ
スタンント「Hikari」も試験導入し、業務効率化
の可能性を探索中。ハードとソフト両面から効
率化と創造性向上を目指し、建設業界のDX推
進モデルとなる改革を進めています。



3 有限会社のとよ
取締役 浅川 幸宏 氏

販売管理システムを導入し、請求書及び納品書の
発行業務を効率化

納品書・請求書対応で月20時間近
い事務作業が発生していました。
販売管理システム導入で発行業務
をデジタル化することで効率を向
上しました。創出した時間を顧客
とのコミュニケーションに充て、
顧客満足度の向上が図れました。



4 日本ウエスト株式会社
栃木 彩香 氏

ローコストで実現する、産廃選別作業に関わる
業務のペーパーレス化



紙運用からの脱却を目指し、AppSheet
を採用することで開発コストを抑制しな
がら業務効率化を実現。選別履歴の即
時登録やデータ集計の自動化により、
作業負荷の軽減とデータ管理の精度向上
に成功した事例報告です。

5 株式会社 松栄堂
経営計画室 チーフマネジャー 井上 健司 氏
DXモデル構築プロジェクト 専門家派遣を通じて



DX認定申請の準備を通じて「DX
及びデジタル活用に向けて体系
的に取組む体制構築」を学び、
DXプラン策定を通じて「業務設
計」「スコープ検討」などのス
キルを学びました。準備段階で
の取組みや学びを報告します。

■来年度事業（デジタル化・DX補助金等）紹介：京都市

■閉会の挨拶：地域の中で輝く企業になるためのITとデジ
タル利活用とは？

特定非営利活動法人
ITコーディネータ協会
副会長 米田 宗義 氏

